

京丹後市報道関係者情報提供資料

表 題	京丹後市内におけるコウノトリの産卵推定及びマナーの徹底について
-----	---------------------------------

京丹後市内で平成 28 年 3 月より定着しているコウノトリについて、「兵庫県立コウノトリの郷公園」が判断した結果、産卵したと推定される事象を認めました。

詳細につきましては別紙資料をご参照ください。

なお、コウノトリは産卵によって、より神経質になりますので、取材の皆様におかれましては、「巣に近接した撮影・観察」や「撮影・観察のための車両の乗入れ」の自粛の他、「餌をやらないこと」など「マナーの徹底」について、一層の御協力をお願いします。

また報道の際にも「マナーの徹底」について、記事中にて一般市民の方へ注意を呼び掛けていただきますようお願いいたします。

記

- (1) 産卵したペア（個体情報等は兵庫県立コウノトリの郷公園の提供によるものです）

メス J 0050

H24 年 5 月 22 日 豊岡市野上（のじょう）人工巣塔で生まれる

H24 年 7 月 29 日 巣立ち

H27 年 8 月 29 日 左翼負傷により緊急捕獲、
福知山動物園で治療、保護

H27 年 10 月 2 日 京丹後市久美浜町芦原地区にて放鳥

未標識個体

未標識個体とは、個体識別のための足環がついていない個体のこと

- (2) 産卵推定期日 平成 28 年 4 月 2 日（土）

- (3) 産卵を行った場所 京丹後市久美浜町永留 人工巣塔

- (4) 産卵を行ったと判断した根拠（別紙も参照）

1 日 7 時間以上の観察で、その間親鳥が長時間（経験的には 10 分以上）巣を留守にすることなく以下のことが確認できれば産卵していると推定される。

・雄雌あわせて 50% 以上の時間、巣で伏せていたら初卵の可能性が高い。

- (5) お問い合わせ 京丹後市教育委員会文化財保護課

担当:岩崎

電話 0772-69-0640 FAX 0772-68-9061